

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社 鶴見	代表取締役社長	三浦 政人	大分県	運輸業, 郵便業	<a href="http://tsurumi-logi.com/">http://tsurumi-logi.com/</a>

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2020年4月28日
-------	------------

**(取組方針)**

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先と荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附带作業の合理化について自ら積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	幹線や長距離輸送においてパレットの活用を積極的に推進し、総荷役時間を削減します。
3	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	自然災害などで安全な運行ができない場合、中止・中断の判断を行い、乗務員並びに協力会社、関係各所の安全を最優先に行動します。
4	F ①	安全運転教育の充実	最低月1回以上、ドライバーへの安全運転教育を実施し1月と8月に運輸安全マネジメント大会を通じて、安全運転が毎日の運送にいかにかの意識付けを行っています。
5	F ②	全従業員の健康環境の向上	健康づくり通信を毎月発行し全従業員の健康づくりをサポートしていく。
6	F ③	脳ドック受診の推進	50歳・55歳・60歳・65歳になる乗務員へ脳ドックを会社の費用負担で受診。

PR欄	<p>当社は運輸安全マネジメント推進活動を10年以上継続し進化させることで積極的な安全活動を行っております。ISO9001・ISO39001取得。ハード面では全車両デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー・バックモニターを装着させサイドビューカメラも4t車両以上の車種に装着させております。ソフト面では社内安全会議・定期講習会・外部研修等への参加を行っています。構内に大型車両対応洗車機や自社給油所を設置し乗務員への負担軽減・車両美化に努めています。またSDGsの取り組みを実施することで、労働環境の改善や全社員が活躍でき安心して働くことができる環境整備も積極的に行っております。</p>
-----	---